

少年H

水谷豊 伊藤蘭

吉岡竜輝 花田優里音・小栗旬 早乙女太一 原田泰造 佐々木蔵之介
國村隼 岸部一徳

原作：妹尾河童「少年H」(講談社文庫刊)

監督：降旗康男 脚本：古沢良太 音楽：池頼広

テレビ朝日開局55周年記念

この国を立て直すんは、
あんたらやで。



8.10 全国東宝系
ロードショー

劇場内の映画の
撮影録音は犯罪です
www.eigakan.org
0120-550098



すべてを失ったあの夏、
我が家の未来が始まった。

少年H

水谷豊 伊藤蘭

吉岡竜輝 花田優里音・小栗旬 早乙女太一 原田泰造 佐々木蔵之介
國村隼 岸部一徳

テレビ朝日開局55周年記念

8月10日(土)
全国東宝系ロードショー

tv asahi
www.shonen-h.com

原作：妹尾河童「少年H」(講談社文庫刊)

監督：降旗康男 脚本：古沢良太 音楽：池頼広

製作総指揮：早河洋 製作：平城隆司 市川南 水谷晴夫 小林昭夫 山本晋也 井川幸広 若木孝一 橋本実 笹栗哲朗 町田智子 高主薫 大江祥雄 宮本直人
エグゼクティブプロデューサー：桑田 謙 Co.エグゼクティブプロデューサー：大川武宏 プロデューサー：松本基弘 遠藤英明 伊藤洋雄
撮影：金田正裕 美術：中澤克巳 助監督：杉山泰一 照明：大久保武志 録音：柿澤 謙 音響効果：柴崎憲治 装飾：尾園龍生 編集：阿部互美 VFX：戸枝誠憲 アソシエイトプロデューサー：岸本隆宏 宣伝プロデューサー：土肥直人
製作：テレビ朝日 東宝 トライサム 博報堂DYメディアパートナーズ 朝日放送 クリーク・アンド・リバー社 スターネット 北海道テレビ 九州朝日放送 朝日新聞社 神戸新聞社 講談社 GyaO! 制作プロダクション：クリーク・アンド・リバー社 配給：東宝

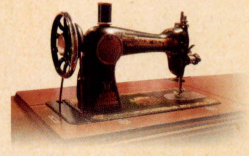
いま、あなたに伝えたい。戦争を生き抜いた「名もなき家族」の愛と真実の物語。

累計340万部を誇る国民的ベストセラーが、最高のスタッフ・キャストによって、遂に映画化!!



「あなたへ」[鉄道員] 「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズ
 原作・妹尾河童 × 監督・降旗康男 × 脚本・古沢良太

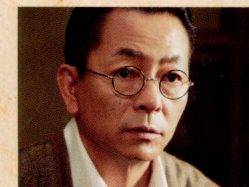
1997年に妹尾河童初の自伝的長編小説として刊行され、ユーモアあふれる文体と魅力的なエピソードが、世を超え、時を超え、読者の心を掴み、国民的ベストセラーになった「少年H」がついに映画化を果たします。
 昭和初期の激動を描く古沢良太の脚本と降旗康男の演出は、美しく異国情緒あふれる神戸の街が戦争で荒廃していく中、少年H一家が時流に流されることなく、強くたくましく生き抜く姿を描き出します。
 そして「少年H」の父と母を演じるのは、水谷豊と伊藤蘭。実際の夫婦でもある二人が「夫婦役」を演じるという奇跡の共演が実現します。



昭和初期・神戸。洋服の仕立屋を営み、柔軟な考えを持ち、家族を温かく見守る父親・盛夫。大きな愛で家族を包む母親・敏子。そんな二人のもと、好奇心旺盛に育つHと聳。そして妹の好子。幸せに暮らしていた4人だったが――。H一家の周りでも、近所のうどん屋の兄ちゃんが、政治犯として警察に逮捕されたり、召集令状がきたオトコ姉ちゃんが入隊せずに脱走して、憲兵に追われるなど、徐々に不穏な空気が漂うようになっていく。
 やがて戦争がはじまり、軍事統制も厳しさを増し、自由な発言をしづらい時代の中、盛夫は、周囲に翻弄されることなく、「おかしい」「なんでや?」と聞くHに、しっかりと現実を見ることを教える。
 中学校に入ったHを待っていたのは、軍事教練ばかりが続く毎日だった。盛夫は消防署に勤めるようになり、敏子は隣組の班長に、そして好子は田舎に疎開することになるなど、戦況が不利になるにつれ、それぞれの日常が激変してゆく。
 ついに神戸も大空襲に襲われ、終戦を迎えたとき、街は見渡す限り焼け野原になっていた。その中で、神戸も日本も新しく生まれ変わろうとする。
 そして、Hの一家も、小さいが確かな一歩を踏み出していく。



「戦争」という激流の渦に巻き込まれながらも、勇気、信念、愛情をもって生き抜いた、「名もなき家族」の真実の物語。



妹尾盛夫 (水谷豊)
 洋服の仕立屋を営むHの父親。



妹尾敏子 (伊藤蘭)
 盛夫の妻。熱心なクリスチャン。



妹尾聳 (H) (吉岡竜輝)
 “H”と刺繍されたセーターを着たことから、Hと呼ばれる少年。



妹尾好子 (花田優里音)
 Hの2歳年下の妹。



うどん屋の兄ちゃん (小栗旬)
 Hの家の近所のうどん屋の2階に住む青年。



オトコ姉ちゃん (早乙女太一)
 元女形の旅芸人。今は映画館で映写技師として働いている。



田森教官 (原田泰造)
 Hの通う中学の軍事教練担当教官。Hを目の敵にする。



久門教官 (佐々木蔵之介)
 Hの通う中学の軍事教練担当教官。Hを自身で担当する教練射撃部に誘う。



吉村さん (國村隼)
 近所に住む酒屋。在郷軍人。



柴田さん (岸部一徳)
 近所に住む銀行員。